

エネルギーデバイスを用いた 膵頭十二指腸切除術

～開腹編・ラパロ編～

2013.7.25 [Thu] 12:00-13:00

第4会場 仙台国際センター 3F 白檀1

座長



若林 剛 先生

岩手医科大学 医学部 外科学講座 教授

演者



カ山 敏樹 先生

自治医科大学附属さいたま医療センター 一般・消化器外科 教授

【開腹編】HARMONIC FOCUS® ロングを用いた膵頭十二指腸切除

近年様々なエネルギーデバイスが開発され、肝胆膵領域手術にも応用されている。本セミナーではHARMONIC FOCUS® ロングを用いた膵頭十二指腸切除ビデオを2例供覧する。1例目は膵頭部IPMNに対する標準的切除、2例目は膵頭部癌に対する後腹膜一括郭清を伴った切除で、膵や血管切離のみならず、リンパ節郭清や神経叢郭清、膵切離への使用をビデオで供覧しながら、そのコツやショートタイプとの違いなどを呈示する。



海老原 裕磨 先生

北海道大学大学院医学研究科消化器外科学分野II 助教

【鏡視下編】Co-axial settingによる腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術の定型化の試み

腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術(LPD)を安全に普及させるためには術式を定型化する必要がある。われわれは、腹腔鏡手術式の定型化のためにはCo-axial settingが有用であると考えている。以前より胃切除術・膵体尾部切除術などに対しCo-axial settingで手術の定型化を行っており、その経験から、術野の場面展開が多いLPDにはさらに有用性が高いと考え応用した。今回、当教室におけるLPDの定型化への取り組みにつき報告する。

【本ランチョンセミナーは整理券制です】

配布場所:仙台国際センター 2F ロビー 配布時間:7:45~11:00

販売名:ハーモニック FOCUS 承認番号:22100BZY00832000

ETHICON
PART OF THE Johnson & Johnson FAMILY OF COMPANIES

共催:第44回日本膵臓学会大会
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

